

学校法人 筑紫海学園
 香椎幼稚園
 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3
 TEL 092-681-3320
 つくしみ山荘
 〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪柳釣1585-9
 TEL・FAX 09737-9-3408

筑紫海会会報

発行者 福岡女子大学同窓会
 筑紫海会
 発行所 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3
 香椎幼稚園内
 TEL・FAX (092) 671-6360
 振替口座01780-7-26212
 印刷 凸版印刷株式会社

筑紫海会平成9年度決算報告 及び10年度予算

費目	平成9年度決算(円)	平成10年度予算(円)
収入の部		
繰越金	1,369,976	2,500,761
会費	6,120,000	5,550,000
年会費	5,019,000	4,995,000
利息	62,397	55,000
雑収入	144,200	50,000
計	12,715,573	13,150,761
支出の部		
人件費	2,118,950	2,149,600
給料	1,819,600	1,819,600
福利	219,600	250,000
退職金	59,750	60,000
事務引当	20,000	20,000
通信費	1,285,916	1,750,000
通事	351,340	400,000
事務消耗品	204,806	300,000
備品	107,835	400,000
保守管理費	143,745	150,000
簿記	478,190	500,000
会議費	1,749,989	2,000,000
会費	275,289	350,000
総務	314,860	350,000
旅費	1,159,840	1,300,000
事業	4,725,886	5,710,000
活動費	245,560	300,000
支那	910,000	910,000
調査	389,704	500,000
研究会	2,680,622	3,000,000
山荘	500,000	1,000,000
援助	60,000	150,000
慶弔	274,071	300,000
立替	0	91,161
越	2,500,761	0
合計	12,715,573	13,150,761

毎年5月の最終日曜日は
 「筑紫海会総会」です。

総会報告

総会の出席者も年毎に数を増し、今年度は200名を越えた。1972年から総会は毎年5月の最終日曜日に開かれている。

平成10年度は5月31日、総司会小林昌子さん(専24生)ではじまった。福永副会長の開会のご挨拶、物故者への黙祷につづき、森永会長のご挨拶。

① 大学人間環境学部大学院開設を支援する。
 ② 事務局にコンピュータをとり入れ、各データの処理作業が進んでいる。
 ③ 大学の生涯学習センターの講座に、同窓生の参加を呼びかけ、参加者が増えている。
 ④ リカレント講座が開かれ、リカレント講座が開かれ

平成10年度は5月31日、総司会小林昌子さん(専24生)ではじまった。福永副会長の開会のご挨拶、物故者への黙祷につづき、森永会長のご挨拶。

① 大学人間環境学部大学院開設を支援する。
 ② 事務局にコンピュータをとり入れ、各データの処理作業が進んでいる。
 ③ 大学の生涯学習センターの講座に、同窓生の参加を呼びかけ、参加者が増えている。
 ④ リカレント講座が開かれ、リカレント講座が開かれ

人間環境学部大学院の早期設置要望書を提出

平成10年9月16日、同窓会本部役員九名は、福岡女子大学人間環境学部大学院修士課程早期設置についての要望書を提出するために、徳本学長、長延事務局長と共に県庁を訪問した。

麻生知事、佐藤副知事、中村副知事、神田副知事、太田出納長、吉田総務部長に、森永副会長が要望書を提出し、その趣旨を説明した。

また、平成10年9月28日には定例県議会を傍聴した。代表質問で福岡女子大学人間環境学部大学院設置問題がとりあげられた。

そして同日のNHKテレビニュース及び翌日の西日本新聞朝刊で、知事が福岡女子大学人間環境学部大学院修士課程早期設置について、県政事情が厳しいなかで、大学院早期設置へ深いご理解を頂いたことに感謝した。県では現在、大学院設置に向けて事務処理が進められているとの事である。

更に、平成10年10月19日、同窓会本部役員八名は、学長、人間環境学部長、事務局長と共に知事、神田副知事、総務部長、私学学事振興局長を訪問し、県の財政事情が厳しいなかで、大学院早期設置へ深いご理解を頂いたことに感謝した。県では現在、大学院設置に向けて事務処理が進められているとの事である。

平成10年度「ふくおかリカレント講座」

福岡女子大学人間環境学部長 長 修司

福岡県教育委員会主催の平成10年度「ふくおかリカレント講座」に、本学の人間環境学部が参加しました。

リカレント教育とは、社会人が職場や家庭からもう一度学校に戻って、生涯にわたって繰り返し学習できるシステムのことです。

次いで支部長紹介、来年度当番学年(起立)の紹介があった。

懇親会は、宮崎和子さん(大14食)の司会ではじまり、同窓会を温かく見守られる徳本学長のご挨拶、前会長の岡崎ウウさん、乾杯で会食に入った。

友との語り、食事と一巡したところで平成9年度の総会で卓話をなさった村上祥子さんの寄贈本の抽せんが行われた。イベント担当の赤木多紀子さん(大14英)の心くばり出演の「オクタライブ」によるピアノ演奏で総会の幕を閉じた。

福岡県知事 麻生 渡 殿

福岡女子大学人間環境学部大学院修士課程早期設置についての要望書

福岡女子大学同窓会筑紫海会会長 森永 泰子

要旨
 福岡女子大学の文学部には、すでに大学院博士課程(英文科)及び大学院修士課程(国文科)が設置されています。人間環境学部にも大学院修士課程が設置されれば、地域の教育機関、企業界への寄与、また女性の自立や地位の向上への寄与が、更に大きくなることと考えられます。どうか福岡女子大学人間環境学部大学院修士課程の早期設置をお願いいたします。

3. 人間環境学部の教育・研究をさらに充実させるためには、学問の発展、高度化、国際化などに対応できる、大学院の役割が重要である。私共同窓生はその早期の設置を心から願っております。そこで大学院修士課程が修得した知識、技術が地域の活性化に寄与する力を、さらに大きくすると考えられます。

4. 現在、各種研究機関の研究者、大学の教員の採用資格は、修士課程修了以上となっております。中学・高校の教員についても同様の資格が求められるようになることと考えられます。卒業生の他大学の大学院への進学者も増加しています。

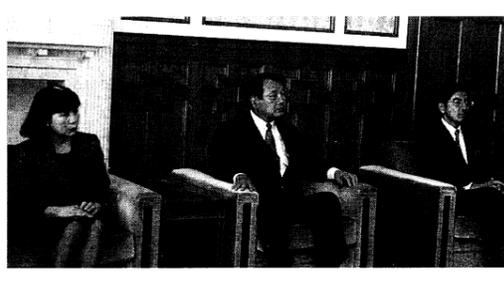
5. また、福岡女子大学に学ぶ学生の80%は県民の子女です。卒業生の地域に対する貢献度は、近隣の諸大学に比して非常に大きいと考えられます。

以上のような理由で、福岡女子大学人間環境学部の大学院修士課程を早期に設置していただくようお願いいたします。

- ① テーマ
 これからの環境と健康
 快適な生活を送るために
 (1) 生命科学と物質科学の両面からの環境理解。
 (2) 人間の健康を目的とした食生活の確立。
 (3) 快適な生活環境の実現。以上を三本柱として、自然科学的視点を中心に講義を行いました。
- ② 開講日時 平成10年8月1日～10月17日
 14:00～15:30
 あるいは17:00
- ③ 受講対象者
 環境・健康に関連した仕事に携わっている人。または関心のある人。
- ④ 受講料 七、〇〇〇円
- ⑤ 募集人員 三〇名
- ⑥ 会場 福岡女子大学付属図書館一階セミナー室
- ⑦ 開講計画 次表



イベントで歌唱の調べは美しく



県庁を訪問し要望書をお渡ししました。

回	月日	講座内容(テーマ等)	講師
1	8/1(出)	きれいな空気と生活	大中忠勝 福岡女子大学教授
2	8/8(出)	快適な水環境を実現する新しい技術	真鍋征一 福岡女子大学教授
3	8/29(出)	生活環境とデザイン	古賀唯夫 九州産業大学教授
4	9/5(出)	化学物質と環境・健康(1)	合原 眞 福岡女子大学教授
5	9/12(出)	環境ホルモン	弓削昌弘 福岡女子大学講師
6	9/19(出)	化学物質と環境・健康(II)	野田精作 福岡女子大学教授
7	9/26(出)	バイオテクノロジーの基礎	田村典明 福岡女子大学教授
8	10/3(出)	体内時計と健康	馬渡志郎 福岡女子大学教授
9	10/17(出)	生活習慣病の予防に有効な植物性食品	長 修司 福岡女子大学教授

総会当番を終えて

坂本 朋子(大13被)

奏とソプラノ独唱の美しいメロディーに心うたれた。会員参加で「学生時代」、校歌斉唱で総会の幕を閉じた。

平成10年度総会懇親会は、多数の会員の出席のもと、和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で、定刻に終了できました。このことを当番生として嬉しく、皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

昨年12月クラス委員会の後、当番生が集まった席で、総会の責任者にお話で、最初は何をどうしたらいいのか不安をかかえながらも、記録を参考に、各方面の方々と相談し、とにかく進むべしと覚悟はきめたのですが、私自身はハラハラしていました。準備会を重ねる毎に役割を分担した方達は時には悩み、試行錯誤をくり返しながらも、最上の選択をし、きちんと仕事をこなしていきなりました。「さすがに同窓の人だなあ」との思いを新たにしました。

さて終わってみますとそれなりに問題点もみえてきたように思います。出席者の年代がやや高い。若い会員をひきつける工夫。会費の問題。時間帯、託児などのこともこれからは考えられてもいいのではないのでしょうか。



県庁を訪問し要望書をお渡ししました。

▲先日NHKで厳島神社の管絃祭の放映があった。平安のみやびを一千年の間、確実に現代に伝えるたのは、それを伝承する神社を中心に、農民・漁民・民子たちの無償の支えがあったからという。

▲水は低きに、人は安きに流れやすいことを思うにつけたとえ食事作法とはいえ、世界に誇る日本の伝統文化を確実に二十一世紀へ引き継ぐ努力と責任の重さを痛感する。

中村陽子(大3英)

波紋

▲ホームドラマ「グルメブームのせいか、テレビで食事シーンをみる機会が多い。並んだご馳走を頂く人達のマナーが、各人各様なのに驚く。女子学生が卒業前に、ホテルで洋食のマナーの講習を受ける話を聞く。

▲日本文化の基礎であり、芸術ともいわれる「茶の湯」には、作法、懐石料理があり、伝承文化の真髄である。これらは更に坐禅の厳しい食事法に由来する。

▲一般に食に関する言葉、挙措の乱れを慮るに、旅館・料亭などで膳に所せましと並べたてられた消費文化によって、作法が崩れてきたのではないかと、また戦後の食糧難と学校給食に起因するかも思う。

▲古いものが全て良しとはいわれないが、温故知新を反芻し今日まで伝承されてきたものには計り知れない奥深さと人間の叡知があることを知りたい。美味なものに感謝し、美しいぐさで頂くのは、恵まれた産物調理に携わった人々に対する礼儀である。

自身はハラハラしてました。準備会を重ねる毎に役割を分担した方達は時には悩み、試行錯誤をくり返しながらも、最上の選択をし、きちんと仕事をこなしていきなりました。「さすがに同窓の人だなあ」との思いを新たにしました。

さて終わってみますとそれなりに問題点もみえてきたように思います。出席者の年代がやや高い。若い会員をひきつける工夫。会費の問題。時間帯、託児などのこともこれからは考えられてもいいのではないのでしょうか。

充実の春季公開講座

紙上

—生涯学習へのお誘い—

再録

生殖工学と生命の選択

西南学院大学教授
山崎 喜代子



21世紀を前に1,000種以上の遺伝病が診断できる時代になりました。体外受精、受精卵診断などの生殖技術革命とのタイアップによって、遺伝子による生命の選別が急速に普及しています。一方、遺伝病の概念は大きく変わりつつあります。癌は遺伝子突然変異で起こることが明らかになり、その10%は遺伝性です。糖尿病、高血圧、心筋梗塞などの成人病、肥満や精神疾患でさえも幾つもの遺伝子異常が関わっていることが明らかになっています。また、「正常人」でも数十個の遺伝子異常の保因者であると推定されています。今後、このような遺伝子も生命の選別、遺伝子選別の対象になることでしょう。

人間は自然の存在であり、遺伝子の可能性と限界の中での生命存在でもあり、人類は一つの遺伝子プールを形成しています。性を介した子供を生むシステムは実は可能な限りの多様な遺伝子型を生む自然の知恵であります。人間による生命や遺伝子の選別はこの自然の知恵を手直しをすることです。安易な便利さの追求が自然環

試験管ベビーやクローニングをめぐる生命科学

福岡女子大学教授 小泉 修



物質科学(物理学)にたいして遅れをとっていた生命科学(生物学)も、20世紀の後半からその進歩のスピードを飛躍的に高め、いま全ての分野で発展を続けている。その結果、生命科学の全ての分野で、生命科学に直接関係のない人々にも様々な影響を与え、議論を呼び起こす事態に到っている。

私は、「生命と人工生殖」の「試験管ベビーやクローニ

ングをめぐる生命科学について」お話しした。生命科学の一領域、生殖生物学の進歩も、結婚と家庭という伝統的な生活様式・家族についての考えに、深刻な影響を与え始めている。また、クローン羊ドリーの誕生によって、クローン人間の可能性が現実化してきた。このようなちまたで話題になっている事象だったので、聴衆も非常に熱心で、質問も非常に鋭く、講演者冥利に尽きる講座であった。

世の中には、不妊症の方々も多く、体外受精(試験管ベビー)も広く行われるようになってきた。シャーレで受精し、発生した初期胚を母親に戻して子宮に着床させ、妊娠が始まることを胚移植と言う。この胚移植では免疫系が働かないので、代理母・借腹が可能である。これに、卵や精子の冷凍保存などの技術が、事情を複雑にしている。

日本人の夫婦が、米国で、米国の女性の卵子と夫の精子で体外受精し、妻に胚移植をして三つ子を産んだ。その時に、残った受精卵を冷凍保存していた。それを、米国の不妊の夫婦が譲り受け、現在三つ子を妊娠中という。余りにも早い事態の進行に、私自身も「ちょっと待って、ちょっと待って」とつい言葉の出してしまうほどの衝撃である。

それは、全く同一の遺伝子セットを持った個体、クローン人間を作るとい話にも象徴的に表されている。もし私達がクローン人間なる者を作り出したら、原子物理学が原子爆弾・水素爆弾を作り出したことよりもっと悪魔的な仕事になることであろう。しかし、それを可能にしかねないほど、生命科学は全ての分野で猛烈な勢いで進んでいるのである。これらのインパクトの強さは計り知れない現状である。

生涯学習研究センターの充実をめざして

福岡女子大学
生涯学習研究センター長
山本 昭子



本センターは1985年に女性生涯教育資料室として発足し、時代に対応した新たな発展を図るため、昨年の春に「生涯学習研究センター」へと名称を改め、今年で通算13年になります。センターでは、市民の方々へ生涯学習の場を広く提供すると共に、女性をめぐる社会的問題の研究および支援活動を行うための資料・情報の収集および講座の開催などを行っています。今年の4月に前任の文学部吉崎教授からセンター長の仕事をバトンタッチされました。

これまでの活動を振り返ってみますと、ここまでやってこれたのは、資料室およびセンターの運営に関わってこられた本学の先生方のご苦勞は言うまでもありませんが、一つには筑紫海会の会員の皆様の本センターに対するご理解とご支援にあずかることが大きかったと思われま。公開講座も現在では様々な大学で開催されるようになり、内容的にも教養を高めるためのもの、専門性の強いもの、興味性の強いものなど多岐にわたり、そのレベルも多様です。高いレベルの講座を維持するには大学と同様高いレベ

ルの受講者に支持されることが不可欠です。私どもの役割は、本学の特徴を活かしたテーマで受講者の方々に本音で喜んで頂けるような企画をすることだと考えています。皆様の忌憚のないご意見を歓迎いたします。それらを参考にさせて頂き、皆様とともにセンターの充実を図って行きたいと思っております。

紙面をお借りしていままでの皆様のご支援に厚くお礼申し上げますとともに今後のこともよろしくお願ひ致します。(本学人間環境学部教授)

平成10年度福岡女子大学秋季公開講座 歴史のなかの女と男

9月28日(月)	・歴史学と女性史の現在 ・日本中世の女性	福岡女子大学 九州大学	岡崎 敦 佐伯 弘次
10月5日(月)	・文学少女の歴史的証言—菅原孝標女の場合— ・中国の女性と家族	福岡女子大学 九州大学	田坂 憲二 川本 芳昭
10月12日(月)	・ヨーロッパ近代における男と女、「正常」と「異常」 ・歴史を書きかえる—ジェンダーの挑戦—	熊本県立大学 西南学院大学	星乃 治彦 富永 桂子



薄 陽子 (大15英) 子供三人
私立高校教員経験

福永 彼女の場合、母と子で同じ本を読んで語り合ったりしています。何もかも100%望むのはせいたくです。私の場合は、子供が小さい時、何を柱にするかという、スキミング、一本やり、子供を抱いたり、寝る時話しを聞かせたり、それだけを主眼にして、他の事は切り捨てました。産後休暇も今より少なく、お乳は余っているのに充分吞まされないう状況でした。それも一つの母のこつての姿です。親と子の関わり方は一人一人違い、その中で親がどれだけ愛情を持って、どれだけ真剣に生きていくかは、子供には次第に分かると思います。

本郷 私も子供をシャットアウトして、部屋にこもって仕事をしました。睡眠不足で不機嫌になり、主人も氣遣って、子供二人は育てられないと思いました。子ども達とはスキミング以外の処でしっかりつながることもできるのではないのでしょうか。

井波 香稚幼稚園は、昭和三十年の世の中がまだ落着いていない時期に、同窓生達が出資を出して創設されました。当時私は大学二年で、先輩達が寄付をなさっていた。一口千円で、当時初任給が九千円位でした。幼児教育の大切さと、この地区に幼稚園がなかったことから、「これからの平和な世の中で、皆で子供を育てよう」と声をあげた先輩達の着眼点はすごいです。借金をして幼稚園を建て、返済しながら、毎日、毎年保育活動を続けてきた先輩達のエネルギーが、



本郷 准子 (大23国) 子供一人
東福岡養護学校教員
中学教員経験

潤、後片付け、それから明日の授業の準備と、睡眠も十分とれないような毎日でした。持ち帰りの仕事がある時は、子供がむずかっても無視。すり寄ってきた子供に、一言も言葉もかけてやる余裕などなかったこと等。皆さんのスキミングの子育て等を聞いてみるとうらやましくて、悔まれます。

本郷 その意味では、男の子の子育てに母親の姿勢が変わらねばと思います。自分分のは自分でする!!



林 多佳子 (大4生) 子供二人
短大寮舎監 高校教員
筑紫少女苑法務官経験

ギー。私自身どうしようかと思う時、その出発点に戻ります。当時、目加田先生が会報に続けられた保育の本質は、現在も何ら変わりません。この幼稚園を土台にして子育てをした多くのお母さん達と子供達、そして卒園生の方のお子さん達が又、幼稚園にいられていきます。人を育てることはすごく難しいけれど、喜びも大きいです。

福永 同窓会の社会への大きな種まきです。

林英 山田さんも私も香稚

座談会の内容は、以上の他に中学生の塾問題、クラブ活動、体験学習(ボランティア、野外活動など)、障害児教育など話題となりましたが、紙面の都合上、割愛させていただきます。次の機会に又、取り上げたいと思います。

(編集部)

新進気鋭のディレクター

馬場明子さん(大20国)



素晴らしき仲間たち

「螢の木」にたどりついた時、この螢は無念の死を遂げた兵士たちの霊だ、死んでいった兵士たち一人ひとりの魂が螢となって、一本の木に集まっているのだと確信できた馬場さんは語ります。

ニューギニア(生還率二パーセント以下)と言われたニューギニア戦での体験を胸に秘めて生きる老兵たちとの心の奥の奥、悲しみを描き出した作品です。

馬場さんは、「ニューギニア方面遺族会」の慰霊団の一行と同行し、平成九年四月末から五月末までニューギニア戦の生還者の証言をもとに、「螢の木」を探し求めてニューギニアの奥地へ。



「螢の木」は平成九年九月に全国放送され、さらに受賞を記念して再放送されました。また、受賞については各新聞にもとりあげられ、番組や新聞を見た多くを覚えたそうです。

現在は、テレビ西日本制作部専任部次長として、新しい番組作りに向け海外、国内と取材にかけまわるといいます。



受賞の祝いとうれしいクラス会

「これからの抱負は」と尋ねると、「人の心に入っていく、多面的に時代がおい立つような番組作りを精を出したい」と答える瞳の奥に、人間を思うやさしさや豊かさを備えた馬場さんの感性がキラリとひかっているように感じました。

次の作品に期待しつつ、今後の活躍を祈ります。

取材・福岡
須古井沢子(大20国)

なでしの系譜

女専から女子大へ

きき書きで綴る



「いちばん充実していたのは四十代でした」としみじみお話しになるのは、長崎支部長を十七年もの間続けられ、今やすっかり長崎の顔となられた江口澄子氏。本部でも支部長会との

ひたすら歩きつづけた一筋の道

江口澄子さん(専20家)

「私は完全な戦中派と言われる氏の女専時代は、国家総動員法のもと教育課程は定められ、勤労奉仕作業で夏休みなど殆んどなく、現代からは想像もできない学生生活で、「我が青春に悔いありです」とのこと。

くりあげ卒業後は、教師生活のスタート。終戦直前の昭和二十年四月、福岡県、ついで東京都の高校教師を経て、二十五年四月、長崎県立大村高等学校の家庭科教師として着任されました。その後、県の学校教育課(家庭科指導)主事、県教育センター(家庭科)技術家庭科主任指導主事、定年後は純心女子短期大学講師と、五十年近い教育の道ひとすじの歴史を今年でやっ

と終えられたのです。

さで、その四十代の心に残る思いは、昭和四十四年秋、夏季国体に来崎された当時の皇太子、同妃殿下美智子様をお迎えして、「離島青年の集い」の会がもたれた折りのこと。妃殿下を囲む女性の会の司会をおおせつかつて「江口先生、しっかり頼みますよ」の知事の励ましを胸に司会されたが、妃殿下のご聡明さ、お美しさ、お優しいお心配りを目のあたりにして、「ほんとうに感激しました」となつかしく語られるのです。

ついで四十七年秋のこと。文部省派遣の教育指導員として本土復帰の悲願を果たしたばかりの沖縄県に出向き、「日本人による日本人の教育を」の使命感に徹して

うです。悲痛な体験や思いを胸に秘めて生きてきて、堅く口を閉ざす生還者のもとに何度も足を運び、話し込み、国内での一年間にも及ぶ取材は並み並みならぬものだったようです。

馬場さんは、昭和四十八年に国文科を卒業後、テレビ西日本にアナウンサーとして入社され、ニュース、と確信できた馬場さんは語ります。

ニューギニアでの取材は、パプアニューギニア西部五百キロにも及び、加えて暑さ、マラリア、電気や水の不足、道路事情の悪さ等、大変な苦勞の連続だったようです。

しかし、作品を作る中で、一番苦勞したのが、戦争体験者の方々から話を聞き出すことだった結婚。一児の母として妻として

て家庭を支えながら、二十年間アナウンサーとして活躍。五年前に制作部に異動され、ディレクターとして、朝のローカルワイドショー「モーニング・グランド」等を担当。長編のドキュメンタリーとしては二作目にあたる「螢の木」が見事受賞に輝きました。

現在、テレビ西日本制作部専任部次長として、新しい番組作りに向け海外、国内と取材にかけまわるといいます。

「螢の木」は平成九年九月に全国放送され、さらに受賞を記念して再放送されました。また、受賞については各新聞にもとりあげられ、番組や新聞を見た多くを覚えたそうです。

私たち大学二十回国文科の十数名も、受賞のお祝いをきっかけに、卒業後二十五年ぶりの再会を果たすことができました。

「なでしの系譜」題字は古川節子さん専13文



教え子とともに

このようなスタートは必ずしも氏の第一希望(女医・弁護士)ではなかったようですが、全力を出して仕事に打ち込むことのできた喜びを、今またしみじみとかみしめることができているのは、これこそ真剣に生きてこられたことのあかしではないでしょうか。

「満を持す」をモットーに、決まっていたわけをしながら人生を努力してこられた。弓道三段でもあられた氏は、満を持して力の限り引き絞った弓から放たれた矢が的を射抜いた時の「残身の美しさ」をめぐして生き抜きたいとおっしゃっています。

昨年六月(誕生日)に届けられた定期検診のハガキは「再検査の要あり」と思いがけない結果をもたらしました。十七年前の病気の再発らしく、早速八月から十二月まで入院加療されました。何とか克服して川口小夜子元東京支部長の無念さを晴らしたいと、三月月ごと十七年前手術された虎の門病院へ検診と治療に出かけ闘病生活を続けておられます。

少女時代の夢は戦争にのみ込まれかき消されてしま

つが、今まであたたかためてこられたもう一つの夢を一日も早く実現したいと、教え子たちにも呼びかけておられます。

それは、「志を同じくする者が集まって自然を友とし、人生を語り、さびしさや傷ついた心をいやし、写経などしながら静かな楽しい時を過ごす」や「すずらぎの家」をつくることと、みかんの花咲く丘に土地を求め、設計を手がけられたばかりなのに、今、中断を余儀なくされ、理想の生を全うすることはむずかしいです」と語られました。

一病息災、元氣を出して夢の実現に頑張ってください。一日も早いご快癒を心からお祈りしております。

取材・長崎支部
森崎福恵(大5国)
神吉孝子(大5国)

久しぶりに一堂に会して傘寿を迎えたことへの感謝を、そして友の懐かしい語り口、身振り、面差しに自分の青春の日々を重ね卒業以来それぞれが歩いてきた道程の厳しくも切なかつたこと、またよくぞこの年まで頑張ったものだなと、自分を褒め友をたたえて快い感動と疲れに包まれて楽しいひと時を過ごしました。

翌朝は那珂川の流れる須崎の浜、権ヶ原の思い出、母校のたたずまいをよびもどして残存の日々に新しい清々しい気持ちを注入して博多を去って欲しいと願っております。この日の友との遠慮のない語りとお笑顔を互いの宝物の一つに加えたいものです。

実は東京で活躍の模様、都丸様が表千家茶道大会に参加の為、帰福なさるとの連絡を受け相会うことは今度きりかもとの慮りで福岡近郊の我が急遽13文科クラス会を思い立ちました。長生きしてまた会えるかも

終了しました。(編集部)

傘寿のクラス会



予想の80歳 昭和13年卒業時記念寄せ書き 保利豊子さん(画)

しれませんがその時はその時でまた感動しましょう。足腰などの使用限度の可塑性を思いやる時、今回の開催は誠に時宜を得た計画と私共自画自賛しています。

驚くべきことは福岡在住の五勇士が、ただ一度のよびかけで、「万難を排し出席するよ、一泊します」と応答あり、互いに感激、早速打合せ下検分、予約、役割りなどすすめてきました。

現実の80歳 結論は顔見てもいいだけではないか。更には笑っておしゃべりできるだけで生きてきた喜びを心に刻み、今日まで助け支えてくれた周囲の愛する人・家族・友達に生かされた日々をあらためて感謝し、素直な心で博多の一夜を...と左記のような集いの計画をたてました。

平成十年四月十五日 博多東急ホテル一泊 出利葉綾子(専13文) 保利 豊子(専13文) 以上のご案内では無事終了しました。(編集部)

学校法人 筑紫海学園

香椎幼稚園

十年度は園児一三六名、教師十一名でスタート。
運動会も終り、これから芋掘り、どんぐり拾いと楽しい行事が続きます。
みんな元気いっぱいです。
(9月末日記)

オーストラリア研修

もも二組担任
荒牧 美穂



八月五日から十二日までの八日間、福岡市私立幼稚園連盟主催のオーストラリア研修に参加する機会を得ました。

ゴールドコーストとシドニーにある四つの私立幼稚園を訪問しました。三園は地元の子供が通い、一園は日本人の子供が多く通っています。四園ともシステムは保育園と似ており、週五日、朝六時三十分～夕方六時三十分頃までの預かりで、朝が早いのに驚きました。保育料は週払いで、一日三千円～四千円と高めですが、州からの補助があるため、全額負担の家庭は少ないようです。ちなみに、公立の園は週三日で、私立ほど保育時間も長くない

学校法人 筑紫海学園 9年度収支報告

◆香椎幼稚園 (園児136名)

収入の部		支出の部	
項目	決算	項目	決算
保育料他(※1)	39,112,000	人件費(※2)	47,290,334
寄付金	200,000	一般経費	11,118,518
補助金(県、市)	25,468,000	基本金組入額	119,262
受取利息	1,272,509	減価償却引当金	2,930,947
雑収入(補助活動含)	1,532,000	次年度くりこし	6,125,448
計	67,584,509	計	67,584,509

※1 他は入園料、及び施設費
※2 教員、職員、法人職員の手当

◆つくしみ山荘 (利用者2,057人)

収入		支出	
項目	決算	項目	決算
宿泊収入(※1)	13,062,138	料理材料費	2,411,891
受取利息	80,837	人件費(※1)	5,523,750
雑収入(※2)	561,634	一般経費(※2)	5,655,761
同窓会より	500,000	減価償却引当金	1,428,328
合計①	14,204,609	合計②	15,019,730
▽経常損失(①-②)	815,121		

※1 宿泊料、特別料理、飲物、暖房費など
※2 消費税、管理人賃、その他

※1 管理人及びパートの給与
※2 修理、水道光熱、租税公課、衛生・通信、保険、福利厚生、旅費交通、消耗品、行事、車両、その他費用

保育活動は、皆が一斉に同じことをするのはなく、コーナーをいくつか設け、好きなコーナーを選んで活動する、ちょうど香椎幼稚園の「なかよしひろば」のようなものでした。保育室には、素材自体を楽しんだオブジェ的な作品が下がっていました。その中に香椎幼稚園と同じものを見つけた。それは子供を大きな紙の上に寝かせ、体の型をとり、色をぬり、

その他に珍しく感じたのが子供達の帽子姿です。これは最近日本でも導入の記事が新聞に載っていました。が、気候や肌の色との関係もあるのでしょうか、帽子の他に日焼け止めクリーム、サンングラスの着用も義務づけられているそうです。文化の違いはあっても、保育の根本、子供への気持や願いは共通だということを知り、保育者として大切なことをたくさん学んだ研修でした。

別々、小学校の始業時間前放課後、長期休暇期間の預かりなどのコースもあり、要望に応じた工夫がなされています。障害児の受入れ体制も充実しており、バリアフリーの配慮、障害児一人に州より専任教師一人の配属半日だけなど羨ましく思いました。

客観的に自分の大きき、成長の様子を知ることができ、その作品を見て思わずスタッフの先生に「私の園でも同じ作品を作っているよ」と片言の英語で話しかけるほどうれしく思いました。

クラス編成は園により異なりますが、十五ヶ月～二才半、二才半～三才半、三才半～五才と大きく三学年に分かれています。



切りとったもので、子供達は客観的に自分の大きき、成長の様子を知ることができ、その作品を見て思わずスタッフの先生に「私の園でも同じ作品を作っているよ」と片言の英語で話しかけるほどうれしく思いました。

◆大学の合同集中講義 野外実習

佐賀大学文化教育学部 学生一〇名、教官四名で、講義の他にテブルマナー、ドイツパン作りの実習と、楽しく実りある時間をお過ごしいただき、来夏の予約も受けております。



7月14日～19日、↑高田先生(左端)と先生生地をこねた白い手研修の合間に近くの小川へ散歩



福岡女子大学 人間環境学部 系統進化昆虫野外実習 ホールで、採集した昆虫の調査などをしました。

◆クラス会 大学10回国文科 4月25日～26日 来夏のクラス会の話し合い

小柳さんは昭和四十三年から約三十年間、寮務手として学生の世話、寮の管理にあたり、この春退職されました。ご着任当時の寮は建物の老朽化がひどく、大変な苦勞があったようです。「毛虫の繁殖に頭を痛めたこともありましたが、今ではあの八重桜の見事さが懐しく思い出されます」とのこと。小柳さんご自身、この仕事には体力が一番と、さまざまなスポーツもされ、学生の共同生活が円滑に楽しめるよう心をくだかれました。昭和五十五年、現在の建



寮で、果して学生の勉学に支障が生じないかがかりだと言われます。九年度前期、寮長を務めた江口裕恵さん(英文三年)は、寮長の時ほとんど毎日持ちかけた相談や質問にも快く応じてくださったことや、病気が落ち込んで元気がない時、言葉をかけて下さったことなどを思い出し「寮生の父」と感謝しているそうです。現在は趣味の釣や野菜作りを楽しまれています。小柳さん長い間ありがとうございました。どうぞお元気で過ごして下さい。(取材 編集部)

つくしみ山荘 TEL(FAX)09737-9-3408
このようなご利用を
いただいております

◆グリーンコープ ふくおか 子供幼児を含む二四名でご利用。近くの生産者との交流会がここ数年続いております。



8月25日～26日キャベツ畑で

学校法人筑紫海学園 役員交代(H10.6)

理事	福永 尚子 (大3園)
主任	松原佐喜子 (大10園)
主任	田原 玉乃 (専18文)
主任	占部恵美子 (大7園)
主任	筒井 敬子 (専25教)
主任	古森八重子 (大15英)



9月25日～26日、9名参加



6月9日～10日参加24名(管理人夫妻)

平成11年度 山荘ツアーへのおさそい
・学生：4月24日～25日
詳細は学内ポスターで
・同窓生：9月25日～26日
詳細は5月の会報で

キャンパスだよ
小柳さん 長い間 ありがとうございます



完全自治寮となつて 英文科四年 松本 怜美
平成十年四月より、寮が完全自治体制へと変わり、手さぐりの中、新しい寮生活が始まりました。長い間寮と寮生のお世話を献身的にしてくださった小柳さんが定年のため寮を去られて早くも半年以上がたった今、以前と変わった点、現在の問題点を簡単に挙げながら寮生の生活の様子を紹介してみたいと思います。まず、今まで小柳さんが寮生が分担していた事を全て寮生が分担して行っています。二十四時間体制で民間の警備会社から派遣され

た警備員の方が、電話の取り継ぎ、宅配物・郵便物の管理、寮内外の見回りをされています。寮の運営は寮委員を中心に各学年、各階の代表者と寮委員が、問題点、改善点を熱心に話し合います。自治化と同時に玄関のドアがオートロック式に変わりました。以前は門限が十時三十分でしたが、これですべての寮生は少しか時間を気にせずバイトや遊びができます。警備員の方々に電話の取り継ぎをお願いすることになりましたが、初めは慣れない寮生との行き違いなも生じ、困ることもありましたが、小柳さんのような寮生の生活に密着しての仕事をする寮務さんと同じくらいには進んで熱心に仕事や寮生の世話を下さる警備員の方もいらっしゃる、大変助かっています。今後は寮生と警備員の方々がより意志の疎通を図り、協力して、より良い寮生活を送れるよう、努力が必要だと思われま

現在一〇六名が寮生活をしています。一緒に生活するため、かけがえのない深い友情が生まれます。協同生活は、自分自身を見つめ直し、人に気配りのできる習慣も身に付く、良い自己鍛錬の場でもあると思います。清掃は寮生全員が分担し、各自毎週一回どこかの清掃をするようになってい